

同三二二三六 四三・九七
同四一大正二 四四・二五
大正一〇一四 四二・一四 四三・〇九

三、人間生命延長のための闘争は自然に對する人類の闘争であるが、それは無産大衆の支配階級の闘争によつてのみなされる。『長生きせんとする者は大衆黨へ』こそはこの人間衛生権獲得の戦のメーン・スローガンである

實行方法

一、黨の闘争に結合して本制度の實現に努力すべきこと、その方法は執行部一任

第三十號 俸給生活者保護法制定に關する件

主 文

我が黨は、下級俸給生活者の生活を保護すべき法律の制定を要求し、これが實現のために闘ふことを期す、

理 由

現在資本主義の下にあつては、下級官吏、下級會社員、商店員等の生活は、労働者階級の生活と同じく、誠首、俸給の減少、等々によつて脅かされてゐる。しかも、彼等に

浸透資本主義範圍に於ける道民階級者の競争は、極度に尖鋭化しつつある。其の競争が益々尖鋭化するに連れて戦争の危機は極度に近づいて来た。

我國に於ける學生に對する諸軍事教練を見よ、就中青年訓練所の増設、青年大衆に對し青訓加入の強要は益々露骨になつた、

我々は此に於て平和の使徒たる新らしい社會建設の使徒たらねばならぬ善良なる多くの青年大衆をしかも時代の潮流に逆行してブルジョア階級の利欲を目的とせる戦争の爲の主力たらしめんとして、青年大衆に強要しつつある青年訓練所に對し絶對反對する、同時に青年訓練所の廢止はもつとも重要かつ緊急なるを持つて即時これが廢止運動を全無産青年大衆の壓力を持つて積極的に開始せんとするものである。

第三十二號 學校内に於ける社會科學

研究の自由に關する件

主 文

吾等は反動化せる支配階級の××に蹂躪されたる各専門

對しては、何等の法的保護も與へらず、生活防衛のための團體さへ、殆ど組織されてゐない。我等は、この下級俸給生活者の生活を保護するものとして、最低俸給額の規定労働時間の規定、退職手当制の確立、俸給生活者、商店員官吏の團結の自由を内容とする、俸給生活者保護法の制定を政府に向つて要求し、これと闘ひることを急務であると認める

實行方法

俸給者組合と連絡して、下級俸給生活者内にこれ必要をプロバガンダし、彼等をして、この制定運動に積極的に動員すること。

これが制定を、政府に向つて要求すること。

具體的方策は、新執行委員會一任

第三十一號 青年訓練所廢止に關する件

主 文

第二の危機を孕む世界戦争の準備として青年大衆に強要しつつある青年訓練所に對し我等は全無産青年大衆の壓力を持つて即時青年訓練所の廢止を期す

理 由

學校並に大學に於ける社會科學研究の自由奪還の爲めに、學生層に對して積極的活動を行ふことを期す。

理 由

一九一〇年代に於ける日本の各専門學校並に大學に於いては、不完備ながらも社會科學研究の自由はあつた。而してその時代に於ける學生は校内に於ける理論的把握と相俟つて、實際的に労働運動、農民運動にも積極的に参加し、與へられたる時代の先驅的任務を遂行し來たつたのであるその必然的結果は、労働階級の成長と相俟つて強力なる無産階級運動を展開するに至つた。こゝに於て恐怖を感じた支配階級は、先驅的勢力の醸成素としての、青年學生層に對して反動政策を採用して、各専門學校並びに大學に對して、一大彈壓を××すると同時に、支配階級は學校當局に對しては大學令の改正による、私立専門學校並びに私立大學の昇格の名の下に補助金制度の改變により學校經營者をして金融資本の前に扼せしめ他方學生に對しては全き反動政策を用ひた。たとへば早稻田大學の如く學生新聞並びに校内の學生自治權を奪ひ次で雄辯會を解散せしめあらゆる學生の會合に干渉し、遂には學生社會科學聯合會の解散を命ずるに至つたのである。爾來、その反面に學生の軍事